

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	生活支援技術Ⅰ（介護技術Ⅰ）		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60（2）時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 月曜3限	教室名	602教室
担 当 教 員	山田 琢伸	実務経験と その関連資格	介護老人保健施設での実務経験あり。理学療法士			
《授業科目における学習内容》						
生活支援におけるICFの意義と枠組みを理解し、尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活ができるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を習得する。自立に向けた生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清拭、家事援助等)を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70％ 出席評価 20％ 平常評価 10％						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
第2版介護福祉士実務者研修テキスト 第2巻 中央法規出版						
《授業外における学習方法》						
医療・介護福祉に関する情報に関心を持ち、学習に結び付けていく。						
《履修に当たっての留意点》						
介護技術を実践し、基本的な技術を身に付けれるよう積極的に授業に参加すること						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義 授業を通じての到達目標	介護福祉士と介護の考え方が理解できる。			介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション、介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理について学ぶ。				
第2回	講義 授業を通じての到達目標	介護福祉士による介護実践が理解できる①			介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
	各コマにおける授業予定	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携について学ぶ。				
第3回	講義 授業を通じての到達目標	介護福祉士による介護実践が理解できる②			介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
	各コマにおける授業予定	介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全について学ぶ。				
第4回	講義 授業を通じての到達目標	コミュニケーション技術が理解できる①			介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
	各コマにおける授業予定	介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割を理解し、利用者におけるコミュニケーション技術を学ぶ。				
第5回	講義 授業を通じての到達目標	コミュニケーション技術が理解できる②			介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく(p.228～239)
	各コマにおける授業予定	利用者・家族に対するコミュニケーション技術やチームマネジメントについて学ぶ。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	生活支援とICFについて理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	ICFの考え方やアセスメント、ICFの構成要素について学ぶ。		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	居住環境の整備について理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	居住環境の意義、役割、整備について学ぶ。		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	福祉用具の意義と活用の方法について理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	福祉用具の種類、選定、活用方法を学ぶ。		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	移動・移乗の生活支援技術の基本について理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	移動・移乗動作の介助における基本的な視点を学ぶ。		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	車いすの基本が理解できる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	車いすの介助におけるアセスメントの視点、車いすの基本構造を学ぶ。		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	車いすの介助の実践が理解できる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	車いすを押す介助、段差越え、段差を降りる時の介助方法、坂道の尾上り下りの介助方法を学ぶ。		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	食事の生活支援技術の基本について理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	食事介助における基本的な視点を学ぶ。		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	入浴・清潔保持の生活支援技術の基本について理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	入浴・清潔保持の生活支援技術の基本的な視点を学ぶ。		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	排泄の生活支援技術の基本的な視点を学ぶ。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	排泄の生活支援技術の基本的な視点を学ぶ。		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術の基本について理解ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	【事前学習】教科書を読んで予習をしておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術の基本的な視点を学ぶ。		